

2022 年度冬学期 第8回 駒場物性セミナー

First passage time statistics of non-Markovian walkers:

Onsager's regression hypothesis approach

講師 坂上 貴洋 氏(青山学院大 理工)

日時 2023 年 1 月 17 日 **【火】** (いつもと違う曜日に注意)

16 時 50 分ー18 時 15 分(終了時間は状況により前後します)

場所 対面(16 号館 827 室)およびオンライン

オンライン参加希望でセミナーML 未登録の方は、駒場物性セミナーの HP から参加登録をお願いします

アブストラクト

例えば、ランダムウォークのような確率的に時間発展する系を考える。与えられた状況下で目的地に最初に到着する時間は、その系の特徴付けとして重要な量であり、初期通過時間(FPT)として知られる。統計量としてのFPTの計算手法についてはきちんとした理論体系があるが、そのほとんどはマルコフ過程についてのものである。それに対し、非マルコフ過程のFPTについての我々の知見は驚くほど少ない。セミナーでは、非マルコフ過程のFPT問題がなぜ重要なのか、その解析において何が困難なのか、またそれを乗り越えるにはどのようなアプローチがあり得るのかについて、最近の我々の研究[1]を紹介する。

[1] 阪本悠太氏 (青山学院大学理工学部 M2) との共同研究



○物性セミナーのページ 「駒場物性セミナー」で検索！

物性セミナー世話人 加藤雄介 塩見雄毅 福島孝治 前田京剛 簗口友紀